

高等学校教育の充実

努力事項	具現化のための取組
1 創意工夫を生かし調和のとれた指導計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校における学習内容や各教科・科目等について相互の関連を図る発展的、系統的指導の実施 ○ 多様な能力・適性、興味・関心、進路希望等に応じ、生徒が主体的に選択履修できる教科・科目の開設 ○ 学校や生徒の実態等に応じて義務教育段階の学習内容の確実な定着を図るための学習機会を設けることを促進 ○ 学習指導要領を踏まえた観点別学習状況の評価の実施を一層推進 ○ 教育課程を適切に実施するために必要な指導時間の確保 ○ 職業教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・普通科において、必要に応じて職業に関する各教科・科目の履修機会を設定 ・産業現場等における長期間の実習を取り入れるなどの就業体験の充実 ・地域や産業界との連携の強化
2 確かな学力を身に付けさせる指導内容等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の思考力・判断力・表現力等を育むために基本的な知識及び技能の活用を図る学習活動を重視 ○ 各教科等の学習において批評、論述、討論などの言語活動を重視 ○ 生徒が自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択できるよう、学校の教育活動全体を通じてキャリア教育を推進 ○ 個別指導やグループ別指導、チーム・ティーチングや学習内容の習熟の程度に応じた弾力的な学級の編成など、指導方法や指導体制の工夫改善により、個に応じた指導の充実 ○ 情報モラルを身に付け、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的・主体的に活用できるようにするための学習機会の充実 ○ 学校図書館の積極的な利用の促進を図り、生徒の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 ○ 指導と評価の一体化による授業改善と生徒の学習意欲の向上
3 豊かな心を育む教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会性や豊かな人間性を育むために、就業やボランティアに係わる体験活動を推進 ○ 人間としての在り方生き方の自覚を促すために、道徳教育の要となる「道徳」の授業の工夫 ○ 第2学年における「道徳プラス」の授業の実施
4 健康や体力を育む教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実践力に結び付く知識の習得とそれらを積極的に活用して思考・判断する活動を重視した保健学習の工夫 ○ 各種の運動を通して、自ら体力を高める学習の工夫
5 教員の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 公開授業の実施など、学習指導の質的向上を目指した校内研修体制の改善や評価規準・評価方法の改善などを通し、指導力を向上

確かな学力を育む教育の推進

国語 重点 「論理的に思考し表現する能力の育成、言語文化を継承・発展させる態度の育成」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 生徒の実態に応じた段階的・系統的な指導計画の改善充実 2 生徒一人一人が主体的に学ぶことができる指導方法の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会人として必要とされる言語能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・各科目の指導内容の精選と重点化 ・言語活動を通じた言語能力の育成（話し合いや討論、発表をする、説明や意見の文章、随筆を書くなどの言語活動を効果的に取り入れた授業） ・自分の考えを筋道立てて文章にまとめたり、根拠をもって発表したりする能力の育成 ○ 生徒の能力・適性、興味・関心等に応じた指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・意欲的に学習できる能力の育成（古典の学習においても話し合いや説明などの活動を取り入れた授業を設ける。） ・個別学習の効果的な導入による、主体的に学習できる力の育成 ・音読・暗唱などを効果的に取り入れた指導の工夫 ・情報を収集し活用して、表現する能力の育成（学校図書館や情報通信機器などを効果的に活用した授業） ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 	

地理歴史 重点 「作業的・体験的活動の充実、言語活動の充実」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実 2 多様化している生徒に対応した指導方法の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項の確実な習得を目指す指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・年間を見通し、観点別に趣旨や目標を示した指導計画の作成 ○ 作業的、体験的な活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域調査や見学などの学習活動の積極的導入 ・我が国や郷土の伝統・文化を継承・発展させるための授業の充実 ○ 言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地図や年表などの資料の活用 ・探究した成果についての話し合いや討論などの学習活動の重視 ○ 教師間の指導上での連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・公開授業の実施など校内研修の工夫改善 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 	

公民 重点 「課題を探究する活動の積極的導入、言語活動の充実」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実 2 多様化している生徒に対応した指導方法の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的事項を中心とし、年間を見通した指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・年間を見通し、観点別に趣旨や目標を示した指導計画の作成 ○ 人間としての在り方生き方を問う態度を育成する学習指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・法やルールの基本となる考え方を学ぶ法教育の充実 ・ガイドラインに基づいた政治的教養を育む教育の推進 ・伝統や文化、宗教に関する学習の充実 ・金融、消費者に関する教育の推進 ○ 課題を探究する活動の積極的導入 <ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識、概念や理論などを活用させる授業の充実 ・新聞、テレビ、写真・ビデオなどの視聴覚教材の有効活用 ・調査や見学による資料の収集及び有効活用 ・模擬選挙や模擬議会、議会傍聴などの体験的・実践的な教育活動の推進 ○ 言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いや討論、ディベート、ロールプレイなどの学習活動の重視 ○ 教師間の指導上での連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・公開授業の実施など校内研修の工夫改善 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 	

数 学 **重点** 「知識・技能の確実な定着，数学的な思考力・判断力・表現力の育成」 **高等学校**

努力事項	具現化のための取組
<p>1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実</p> <p>2 生徒一人一人が主体的に活動し，考えを表現できる学習指導の工夫改善</p> <p>3 観点別評価の更なる推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の実態を把握した指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の能力・適性，興味・関心等に応じた指導計画 ・指導目標を明確にした指導計画 ・中学校数学との関連を踏まえ，発達や学年の段階に応じた反復（学びのスパイラル）に配慮した指導計画 ○ 楽しさや充実感を実感できる学習課題や教材の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な内容を明確にし，精選した指導内容 ・興味・関心，多様な発想を引き出す教材 ・ICTの積極的・効果的な活用 ○ 数学的活動の工夫と充実 <ul style="list-style-type: none"> ・数学のよさを認識できるような活動の工夫 ・実生活との関連を意識させることにより，数学の有用性を実感できる教材・課題の工夫 ○ 学習指導の改善充実や学習形態の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が自らの考えを数学的に表現し説明するなどグループ学習での発表や協議の場，作業的・体験的な学習の場 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上

理 科 **重点** 「観察実験及び言語活動の充実」 **高等学校**

努力事項	具現化のための取組
<p>1 生徒の実態に応じた創意ある指導計画の改善充実</p> <p>2 知的好奇心や探究心を高め，思考力・判断力・表現力等を育成する指導内容の改善充実</p> <p>3 観点別評価の更なる推進</p> <p>4 安全管理と事故防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の実態に応じた系統的な指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・中学校理科との関連を重視した指導計画の作成 ・生徒の能力・適性，興味・関心，進路希望等に応じた教育課程の編成 ○ 自然と人間生活のかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての理解の深化 ○ 観察・実験の充実改善及び探究活動の推進 ○ 言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・対話を重視した授業の実施，口頭での発表やプレゼンテーション，報告書の作成など多様な表現活動の機会を設定 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 観察，実験の安全性の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・予備実験や事前調査による安全確認 ・薬品管理規定及び事故対応マニュアルの整備と遵守

保健体育 **重点** 「生涯にわたって豊かなスポーツライフの実現（体育）」
「生涯を通じて自らの健康を適切に管理・改善していく実践力の育成（保健）」 **高等学校**

努力事項	具現化のための取組
<p>1 生徒の実態を踏まえた指導計画の改善充実</p> <p>2 生涯にわたって豊かなスポーツライフの基礎を培う体育学習の充実</p> <p>3 体力向上を図る授業展開</p> <p>4 適切な意志決定と行動選択を行うための能力を育てる保健学習の展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域や学校の実態に即した学習内容の弾力化及び系統的な指導計画の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性に触れる楽しさや喜びを味わわせ，基礎的・基本的な内容の習熟を図る単元計画の工夫改善 ・単元の目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 運動の課題を発見し，主体的な学習を生み出す選択制授業の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の体力や学習経験などの実態に応じた学習過程の工夫改善 ・運動の学び方や体力の向上を重視した学習指導の展開 ○ 各種の運動を通して，自ら体力を高める学習の工夫改善 ○ 実践に結びつく知識の習得とそれらを活用して積極的に思考し，活動する場面を重視した保健学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けた参加・体験型学習の推進（「保健教育実践事例集（改訂版）」，「『生きる力』を育む高等学校保健教育の手引き」，「性に関する指導の手引き」の活用） ・教師間（関連教科，養護教諭等）の連携による指導方法の工夫改善

確かな学力を育む教育の推進

芸術 重点 「生涯にわたり芸術を愛好する心情の育成」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実 2 生徒の個性を重視した指導方法の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導目標に基づく指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の目標や内容を踏まえた指導計画の作成 ○ 音楽 <ul style="list-style-type: none"> ・指導のねらいや手立てを明確にし、生徒が感性を高め、思考・判断し、表現する一連の過程を重視した学習指導の展開 ・我が国の伝統音楽を含めた音楽文化についての理解を一層深め尊重する態度を養う指導の工夫 ○ 美術・工芸 <ul style="list-style-type: none"> ・表現及び鑑賞の活動において、育成する資質や能力と学習内容との関係を明確にした授業づくり ・生活を心豊かにする美術や工芸の働きを理解する学習の充実 ○ 書道 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的に書について理解を深められる年間指導計画の作成 ・小・中学校の「書写」との関連を考慮した発展的な展開 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び題材の目標を踏まえた評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 	

外国語 重点 「コミュニケーション能力の育成」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 コミュニケーション能力を育成する指導方法の工夫改善 2 観点別評価の更なる推進 3 学習到達目標の設定による指導計画の改善充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 四つの領域（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）を総合的・有機的に関連させた指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・「英語で行う授業」（生徒の英語による言語活動が中心となる授業）の実践 ・「聞くこと」「読むこと」を通じて知識等を得る活動と、「話すこと」「書くこと」を通じて発信する活動の統合 ・語句や文法事項の指導は、4技能の総合的な言語活動と一体的に実施 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ・「話すこと」や「書くこと」における評価の工夫改善 ○ 学習到達目標を見通した指導計画 <ul style="list-style-type: none"> ・CAN-DOリスト型の学習到達目標の設定 	

家庭 重点 「共通：人の一生と生活に関する知識と技術の習得、実践的態度の育成」 「専門：生活産業の基礎的・基本的な知識と技術の習得及び実践的態度の育成」		高等学校
努力事項	具現化のための取組	
1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実 2 生活を科学的に探究する方法や問題解決能力を育成する授業の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進 4 学習環境の整備と事故防止教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 科目の指導目標と指導内容相互の関連性の重視 ○ 各学校の特色を生かした授業の工夫改善 ○ 生活理論とともに、実験・実習を重視した実技力向上の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・資格等の取得奨励 ○ 問題解決能力や意志決定能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の推進 ・地域との連携 ○ 言語活動との関係を重視した指導方法の工夫 ○ 社会の変化に対応した指導内容の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者教育の充実 等 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ・効率的・効果的な評価方法の工夫改善 ○ 実験・実習における安全、衛生、事故防止等の指導の徹底、施設等の衛生管理の強化 	

情報 重点 「社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度の育成」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 指導計画の改善充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の情報活用能力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「情報社会に参画する態度」や「情報の科学的な理解」を柱に、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる指導計画を作成 ○ 言語活動の重視 ○ 問題解決型学習の充実 ○ 情報モラルの指導 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上
2 指導方法の改善充実	
3 観点別評価の更なる推進	

農業 重点 「専門性に関する基礎的・基本的な知識と技術及び実践力の習得」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 学校や生徒の実態に応じた指導計画の改善・充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校や各学科の目標、生徒や地域の実態を考慮した創意工夫ある指導計画の作成 ○ 農業技術の進歩、産業の動向、地域の理解に対応した指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・農業の情報化、グローバル化、高齢化等に対応した学習の推進 ○ 地域や産業界、農業関連施設等との連携による実践的な学習 <ul style="list-style-type: none"> ・産業現場等における長期間の実習等の推進 ・農産物の生産、加工、販売まで一連の学習の推進 ○ 確かな学力を身に付けさせる指導内容の厳選 <ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習の重視による実践力の体得 ・問題解決能力等を向上させるプロジェクト学習の実践 ・科学性、社会性、指導性を高める学校農業クラブ活動の実践 ・各学科の特色を生かした職業資格等の取得奨励 ○ 個性を育て伸ばしていく指導の工夫 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 安全教育の周知徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習における安全・衛生に関する指導や農業等管理の徹底
2 主体的な学びを促す指導方法の工夫改善	
3 観点別評価の更なる推進	
4 事故防止対策の徹底	

工業 重点 「工業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得と実践的な態度の育成」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 系統性、発展性を踏まえた指導計画の改善充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工業科目間の有機的関連を図った指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・各教科・科目の相互関連に配慮した計画の作成 ・講義と実習等との連携 ○ 地域や産業界との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ、デュアルシステムの一層の充実 ・ものづくりマイスター等専門的技術者を招いての実践的指導の推進 ○ 地域産業界ニーズを踏まえた人材の育成 ○ 生徒の実態に応じた指導方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決型の学習の重視と発表の場の提供 ○ 創造的な能力と実践的な態度の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・工業技術の諸問題を主体的に、倫理観をもって解決できる生徒の育成 ○ 職業資格等の取得奨励 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 安全教育の周知徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習時における安全・衛生・環境に対する指導の徹底
2 生徒の主体的な学びを促す指導方法の工夫改善	
3 観点別評価の更なる推進	
4 事故防止対策の徹底	

確かな学力を育む教育の推進

商 業 重点 「商業に関する基礎的・基本的な知識・技術の習得及び実践的・体験的学習の重視」		高等学校
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組	
<p>1 指導計画の改善充実</p> <p>2 生徒が主体的に学習できる指導方法の工夫改善</p> <p>3 観点別評価の更なる推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学科の目標に応じた指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・商業に関する基礎的・基本的な知識・技術の習得 ・ビジネスに対する望ましい心構えや理念の習得 ・地域や産業界と連携した実践的な学習 ・社会人講師等の積極的活用 ○ 生徒の実態に応じた指導方法の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動の充実によるコミュニケーション能力の育成 ・課題解決型学習の重視と発表の場の提供 ・インターンシップ等の就業体験の充実 ・職業資格等の取得奨励を通じた学習意欲の向上 ・ICTの積極的な活用 ・実際のビジネスに即した指導の工夫 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 	

水 産 重点 「地域産業を支える担い手の育成」		高等学校
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組	
<p>1 指導計画の改善充実</p> <p>2 地域産業界に根ざした人材の育成に向けた指導内容の改善充実</p> <p>3 観点別評価の更なる推進</p> <p>4 実習における事故の防止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の専門的職業人の育成に向けた指導計画の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識と技術の確実な定着 ○ 体験活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会や産業界との連携の強化による産業現場等における長期実習の推進 ○ 水産業に求められる知識と技術、資質の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・職業人としての規範意識、倫理観の育成 ・言語活動の充実によるコミュニケーション能力の育成 ・職業資格等の取得に向けた指導の強化 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 安全教育の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習における安全と衛生に関する管理の徹底 	

看 護 重点 「看護に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得」		高等学校
努 力 事 項	具 現 化 の た め の 取 組	
<p>1 基礎・基本を重視した指導計画の改善充実</p> <p>2 個に応じた指導方法の工夫改善</p> <p>3 観点別評価の更なる推進</p> <p>4 学習環境の整備と事故防止教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的・基本的な知識と技術の習得 <ul style="list-style-type: none"> (看護の本質と社会的な意義を理解し、看護を適切に行い国民の健康の保持増進に寄与する能力と態度を育てる。) ○ 看護に関する教科・科目の履修単位数等、指定規則の要件が満たされるような綿密な計画 ○ 社会の変化に対応した医療技術や知識の習得への時間の確保 ○ 臨床実習に生かせる実験・実習の重視 <ul style="list-style-type: none"> (課題学習、グループ学習の積極的導入) ○ 職業資格取得の重視 ○ 問題解決能力や創造性の重視 ○ 専門的な学習内容に関する具体的な指導 ○ 情報機器の活用による学習効果の向上 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 施設・設備の効果的活用 <ul style="list-style-type: none"> (実験・実習における安全、衛生、事故防止等の指導の徹底、施設等の衛生管理の強化) 	

福 祉 重点 「社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 生徒の実態に応じた指導計画の改善充実 2 生徒が主体的に学習できる指導方法の工夫改善 3 観点別評価の更なる推進 4 学習環境の整備と事故防止教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科・科目の目標，指導内容相互の関連性の重視 ○ 地域社会や福祉施設との連携の強化 ○ 創造性や問題解決能力の重視 (体験学習，実習等を重視し，実践的態度を育成) ○ 職業資格等の取得奨励 ○ 生徒の実態に応じた指導方法の工夫改善 ○ 情報機器の活用による学習効果の向上 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 施設・設備の効果的活用 (実験・実習における安全，衛生，事故防止等の指導の徹底，施設等の衛生管理の強化)

職業教育 重点 「社会の変化に対応した生きる力の育成」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 社会の変化に対応した教育の推進 2 望ましい勤労観，職業観の育成 3 体験的学習の充実 4 情報教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 将来のスペシャリストとして必要とされる「専門性」の基礎・基本の重視 ○ 創意工夫を生かした特色ある教育課程の編成・実施 ・小学科の枠を越えて生徒の選択幅を広げる教育課程の改善 ・課題解決型学習の重視 ・「産業社会と人間」の積極的な履修 ・普通科における適切な職業に関する各教科・科目の履修機会の確保 ○ 地域や産業界とのパートナーシップ(双方向の協力関係)の確立 ・社会人講師の活用 ○ 生徒のインターンシップ(就業体験)の実施 ○ デュアルシステムの推進 ○ 「ものづくり」や生産活動など体験的学習の重視 ○ 情報活用能力の育成に向けたICTの積極的な活用 ○ 茨城県教育情報ネットワークなどの積極的な活用

総合的な学習の時間 重点 「横断的・総合的な学習，探究的な活動の充実」 高等学校	
努力事項	具現化のための取組
1 学ぶ意義，目的意識の明確化を目指した指導計画の工夫改善 2 指導体制の構築 3 指導方法の工夫改善 4 観点別評価の更なる推進 5 自己の在り方生き方について考える時間の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ ねらいや「育てたい力」の明確化 ・地域，学校及び生徒の実態等や課題等を踏まえた全体計画の作成 ・実社会や実生活との関わりを重視した体験活動・言語活動の設定 ・教科等の枠を越えた横断的・総合的な学習，探究的な活動の設定 ・政治的教養を育む教育の実施 ○ 学校全体が協力して取り組む指導体制づくり ○ コーディネートの役割を果たす人材育成の推進 ○ 学年間や近隣の学校間，小中高等学校間での情報交換の促進 ○ 体験的な学習，横断的・総合的な学習，探究的な活動の重視 ・生徒の学習状況に応じた教師の適切な指導 ・自然体験，ボランティア活動，就業体験，観察・実験・実習，調査・研究，発表・討論などの学習活動を積極的に導入 ・グループ学習や個人研究などの多様な学習形態の工夫 ・地域の教材や学習環境の積極的な活用 ○ 指導に生かす観点別評価の工夫改善 ・年間指導計画に位置付けた目標及び評価規準の設定 ・指導と評価の一体化による授業改善や生徒の学習意欲の向上 ○ 第1学年(年次)において，「道徳」を1単位(35単位時間)履修 ※県教育委員会作成の生徒用テキスト「ともに歩む」の活用など